

Eat Well, Live Well.



AJINOMOTO



2022年4月1日
千葉市
味の素株式会社
キッコーマン食品株式会社
国分グループ本社株式会社
エスビー食品株式会社
イオン株式会社

「千葉市民の食習慣の改善に向けた連携に関する協定」の締結先を拡大し、 減塩普及啓発を推進します

イオンは、千葉市が昨年からは開始した減塩普及啓発事業に2022年度も参画し、協定締結先の企業と連携した食習慣の改善に向けた取り組み「ちばしお、減らしお、ヘルシーライフ♪」活動を推進いたします。

これは、千葉市が人生100年時代に対応し、市民の健康寿命の延伸を図るため、「健やか未来都市ちばプラン」において5つの重点項目を定めたうちのひとつである「食塩摂取量の減少」取り組みの一環であり、2022度は協定締結先を拡大して減塩普及啓発活動を実施します。

イオンマリンピア店及び千葉市内イオン5店舗※での減塩商品コーナー常設に加え、連携企業との共同開発による減塩レシピ公開等、食習慣の改善に向けて取り組みを続けていきます。

1. 趣旨・目的

千葉市の健康増進計画である健やか未来都市ちばプランの中間見直し(H29)後における重点項目「食塩摂取量の減少」の実現を図るため、CGF Japan-CHL 減塩分科会の参加各社と連携し、参加企業が保有するフィールドやご利用されるお客さまの行動変容に向けた働きかけの手法に関する知見を得ながら、千葉市における減塩のさらなる普及啓発を目指します。

2. 連携・協力事項

千葉市の一層の活性化及び市民の食習慣の改善に資することを目的として、次の項目において連携、協力します。

- (1) 食塩摂取量を意識した食習慣に関する事項
- (2) 食塩摂取量の減少につながるレシピの発案に関する事項
- (3) 市民の食習慣の改善に係る調査及び分析に関する事項
- (4) そのほか、千葉市及び各社が協議し、必要と認める事項



100年を生きる。
千葉市

「人生100年時代のロゴマーク」

3. 2022年度の取り組み

2021年度の実績を踏まえ、本取り組みが減塩への意識付けにつながると考えられることから今年度も協定を締結し、協働で減塩についての普及啓発事業を継続。エスビー食品株式会社がCGF減塩分科会メンバーとなったことから、同社を加えて協定を締結します。

<2022年度の取り組み>

- ①イオンマリンピア店及び市内イオン5店舗における減塩商品コーナー常設
- ②減塩レシピの共同開発(年4回)
→生鮮食品売場との連動を強化するため、レシピ公開時期を6月、9月、12月、3月に変更
- ③店舗催事場におけるイベント実施(年3回予定(8月、10月、1月))
主な内容:各企業のセミナー、パネル展示や体験コーナー、減塩に関する意識調査
※新型コロナウイルス感染症の状況によって変更の可能性あり。

4. 千葉市との協定締結先及び締結日

- (1) 協定締結先
- ・味の素株式会社
 - ・キッコーマン食品株式会社
 - ・国分グループ本社株式会社
 - ・エスビー食品株式会社
- (2) 協定締結日
2022年4月1日

5. 2021年度の実績

- (1) イオンマリニピア店(美浜区)において、4月から減塩商品コーナーを常設し啓発を実施。9月中旬からは、市内のイオン5店舗においても同様の取り組みを実施。
- (2) 23種の減塩レシピを作成し、ホームページでの紹介のほか、減塩商品コーナーや市施設等で配布。
- (3) 2022年1月にイオンマリニピア店の利用者に対し、減塩等に関するインターネット調査を実施。
- ・市民の食塩摂取量が国内平均よりも多いことを知っている割合は約11%であった。
 - ・取り組みを知っていると回答した約18%の者のうち、約70%が取り組みを知ってから減塩を意識していた。
 - ・アンケート内の動画を見た者のうち、約62%が「減塩の必要性を理解し、今後自ら行動したいと思った」と回答した。

※：イオン海浜幕張店、イオンスタイル幕張新都心、イオンスタイル検見川浜、イオン稲毛店、イオンスタイル鎌取の5店舗

CGF Japan-CHL減塩分科会について



<The Consumer Goods Forum ザ・コンシューマー・グッズ・フォーラム (CGF)について>

持続可能な環境・社会、健康、食品の安全、デジタル・データなど消費財業界が直面する課題を前向きに変革しようと消費財メーカーと小売業が共に取り組むグローバルなネットワークです。世界70カ国の400社(うち国内約70社)を超える小売企業、メーカー、サービスプロバイダー、関連企業から構成されます。

<より健康的な生活へのコラボレーション CHL(Collaboration for Healthier Lives)について>

CGFが世界14カ国で展開するグローバルな活動で、会員である製造・小売事業者が地元地域社会と地域の人々がより健康的な意思決定を簡単にかつ習慣的にしてもらえるよう協働します。CGF Japan-CHLでは、行政機関及び教育・研究機関等と協働し、日本における健康栄養課題の解決を目的に活動しているとともに、成功事例はCGFを通じてグローバルでの健康促進に寄与することを目指します。

※今回の協定は、千葉市が減塩の視点から日本の健康寿命の延伸に取り組む、CGF Japan-CHLの健康寿命延伸ワーキンググループ内「減塩分科会」に参加する各社と締結するものです。